

令和6年度 第4回学校運営協議会

令和 7年 1月29日(水)

朝霞市立 朝霞第九小学校

於: 校長室 10:00

【司会: 教頭】

次 第

- 1 開会のことば
- 2 校長挨拶
- 3 会長挨拶
- 4 協議 進行: 会長
 - (1) 学校の様子について
 - (2) 学校評価について
 - (3) その他・情報交換等
- 5 閉会の言葉
- 6 今後の予定
 - ・学校評価の回答期限 2月14日(金)
 - ・第5回 令和7年 2月28日(金)
 - 1 授業参観 8:25～ 6年生を送る会
 - 2 学校運営協議会 9:40～

R6 学校生活についての子どもアンケート

1わたしは、学校(がっこう)が 楽(たの)しい。			2わたしは、友(とも)だちと なかよくしている。		
こたえ	人数	%	こたえ	人数	%
そうおもう	230	59.9%	そうおもう	290	75.5%
すこしそうおもう	104	27.1%	すこしそうおもう	73	19.0%
あまりそうおもわない	37	9.6%	あまりそうおもわない	12	3.1%
そうおもわない	13	3.4%	そうおもわない	9	2.3%
合計	384	100.0%	合計	384	100.0%

3わたしは、自分(じぶん)で考(かんが)えたり 行動(こうどう)したりする力(ちから)がついてきている。			4わたしは、毎日(まいにち)の学習(がくしゅう)がわかる。		
こたえ	人数	%	こたえ	人数	%
そうおもう	167	43.5%	そうおもう	185	48.2%
すこしそうおもう	168	43.8%	すこしそうおもう	139	36.2%
あまりそうおもわない	39	10.2%	あまりそうおもわない	39	10.2%
そうおもわない	10	2.6%	そうおもわない	21	5.5%
合計	384	100.0%	合計	384	100.0%

5わたしは、運動(うんどう)する力(ちから)がついてきている。			6わたしは、自分(じぶん)から あいさつやへんじができる。		
こたえ	人数	%	こたえ	人数	%
そうおもう	230	59.9%	そうおもう	229	59.6%
すこしそうおもう	95	24.7%	すこしそうおもう	112	29.2%
あまりそうおもわない	43	11.2%	あまりそうおもわない	27	7.0%
そうおもわない	16	4.2%	そうおもわない	16	4.2%
合計	384	100.0%	合計	384	100.0%

7わたしは、安全(あんぜん)に注意(ちゅうい)して すごしている。			8わたしは、すききらいなく 残(のこ)さないで 食(た)べている		
こたえ	人数	%	こたえ	人数	%
そうおもう	265	69.0%	そうおもう	154	40.1%
すこしそうおもう	90	23.4%	すこしそうおもう	128	33.3%
あまりそうおもわない	23	6.0%	あまりそうおもわない	61	15.9%
そうおもわない	6	1.6%	そうおもわない	41	10.7%
合計	384	100.0%	合計	384	100.0%

9こまったとき、先生(せんせい)は、話(はなし)をきいてくれる。			10先生(せんせい)は、わからないとき しっかり教(おし)えてくれる。		
こたえ	人数	%	こたえ	人数	%
そうおもう	258	67.2%	そうおもう	304	79.2%
すこしそうおもう	87	22.7%	すこしそうおもう	59	15.4%
あまりそうおもわない	22	5.7%	あまりそうおもわない	11	2.9%
そうおもわない	17	4.4%	そうおもわない	10	2.6%
合計	384	100.0%	合計	384	0.0%

R6 学校の教育に関するアンケート

1子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「すすんで学ぶ子」に育っていると思う。			2子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「思いやりのある子」に育っていると思う。		
回答項目	人数	%	回答項目	人数	%
そう思う	27	26.2%	そう思う	51	49.5%
ややそう思う	57	55.3%	ややそう思う	46	44.7%
あまりそう思わない	15	14.6%	あまりそう思わない	2	1.9%
そう思わない	2	1.9%	そう思わない	0	0.0%
わからない	2	1.9%	わからない	4	3.9%
合計	103	100.0%	合計	103	100.0%

3子どもは、発達段階に応じて、学校教育目標の「たくましい子」に育っていると思う。			4学校は、子どもの良さをみつけ、伸ばそうとしていると思う。		
回答項目	人数	%	回答項目	人数	%
そう思う	32	31.1%	そう思う	37	35.9%
ややそう思う	50	48.5%	ややそう思う	50	48.5%
あまりそう思わない	19	18.4%	あまりそう思わない	8	7.8%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	1	1.0%
わからない	2	1.9%	わからない	7	6.8%
合計	103	100.0%	合計	103	100.0%

5学校は、子どもの興味や意欲、個に応じた指導をしていると思う。			6学校は、子どもの間違っただ行動を適切に指導していると思う。		
回答項目	人数	%	回答項目	人数	%
そう思う	34	33.0%	そう思う	42	40.8%
ややそう思う	42	40.8%	ややそう思う	42	40.8%
あまりそう思わない	15	14.6%	あまりそう思わない	9	8.7%
そう思わない	3	2.9%	そう思わない	1	1.0%
わからない	9	8.7%	わからない	9	8.7%
合計	103	100.0%	合計	103	100.0%

7学校は、子どもの不安や悩みの相談にのってくれていると思う。			8学校は、健康の保持増進について適切に指導していると思う。		
回答項目	人数	%	回答項目	人数	%
そう思う	32	31.1%	そう思う	39	37.9%
ややそう思う	42	40.8%	ややそう思う	57	55.3%
あまりそう思わない	17	16.5%	あまりそう思わない	3	2.9%
そう思わない	1	1.0%	そう思わない	1	1.0%
わからない	11	10.7%	わからない	3	2.9%
合計	103	100.0%	合計	103	100.0%

9学校は、給食指導・食育指導について適切に指導していると思う。			10学校は、防災、防犯、事故防止について適切に指導していると思う。		
回答項目	人数	%	回答項目	人数	%
そう思う	39	37.9%	そう思う	40	39%
ややそう思う	54	52.4%	ややそう思う	57	55%
あまりそう思わない	5	4.9%	あまりそう思わない	3	3%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	0	0%
わからない	5	4.9%	わからない	3	3%
合計	103	100.0%	合計	103	100%

◎よりよい学校づくりのために建設的なご意見がございましたら、お書きください。

熱帯化の気候変化、インドネシア、沖縄よりも暑い埼玉で、9月に運動会の練習はナンセンス。虐待。運動会は11月開催が当然。必然。
50年前の小学生の荷物の重さ比べると今の子供たちのその重さは明らかに重荷。通学の安全と過労の二つの点で合理化、改善を望む。

・WBGT値を確認しながら、給水など熱中症対策を行いながら進めています。期日変更も検討してまいります。

せっかくipadを提供しているので、教育アプリを入れて宿題にするとか、もう少し活用したらいいと思います。

・すららドリルの活用など、計画的に進めてまいります。

いつも子供のためにありがとうございます。

おそらく、学校でも子どもに様々な指導を行っていると思いますが、子どもが全てを話さない年齢になってきたのでどのような指導を学校で行っているか、知る手段がありません。
テトル等で知ることができたらな、と思います。

・ご理解とご協力ありがとうございます。

・tetoru配信を含め、本校の教育活動の発信に努めてまいります。

現在の担任の先生は一人一人普段からしっかり観てくれていますが、先生によって違うので「そう思う」にはできませんでした。

学校全体となるとどうなのでしょう。

・ご指摘の通り、学校全体という把握しづらいかもしれません。まずは、お子さん取り巻く環境でご判断いただきたいと思います。

人数の少ない学校なので、学年に関係無く関わり合うイベントがあると楽しく学校に通えると思います。

・今後も、若葉班活動など、学年を超えた活動の充実を図ってまいります。

学校作りとは異なりますが、カインズ横に建築中の物流センターの交通の危険度に関して、児童の安全確保にどの様に対処していくのかとても心配で気になっています。

・施工事業者と連携しながら、ガードマンの配置要請など、児童の登下校の安全確保に努めてまいります。

運動会で観客席から見えにくい時があるのでグラウンドの周り全部から見える様にして欲しいです

・今年度は、新校舎増築工事のためにご不便をおかけしました。来年度は、増築棟完成後の運動場の状態に応じて、参観しやすくなるようにしてまいります。

4年生になっても3クラスのままで進級してほしいです。理由は、人数が増えますと先生の日も届かないところが出てしまうと思います。3年生になってから娘は学校が楽しいということが多くなりました。なのでこの人数のクラスのままで進級してほしいと願います。

・現在、通常学級は35人で1学級を特別支援学級は8人で1学級を編制する規定となっております。ご要望の旨は承知いたしますが、令和7年4月1日の在籍児童数で学級数が決定されることをご了解ください。

協力のできる保護者も多いと思うので、ボランティアがもっと活用されるといいと思います。

・読み聞かせ活動や家庭科実習の応援など、ご協力をお願いすることがあると思います。是非、ご参加ください。

何事にも、出来る事、出来ない事を、差別する事なく、個々のペースで指導して欲しいです。

・一人一人の児童に寄り添って、その子の可能性を引き出す指導を心がけてまいります。ご家庭でも、ご協力をお願いいたします。

今年度は学校公開が何度かあり、子どもの様子を見る機会が増えてよかったです。今後も機会を多く設けていただきたいと思います。

・今年度は、学校公開期間として取り組みました。ご意見を参考として、開かれた学校づくりにさらに努めてまいります。

宿題を先生が出さなくなった事で、出来る子と出来ない子の学力の差が開かれたと思いました。

・家庭学習の頻度は、規定のあるものではありませんが、児童の学習習慣の確立も視野に入れながら、進めてまいりたいと思います。

子供の靴が何度も隠されました。防犯の為に防犯カメラの検討をお願いしたいです。

・防犯カメラは設置されていますが、部外者の侵入防止などが主な目的です。ご指摘の靴隠しなど、児童の課題のある行動に関しては、道徳の学習や生徒指導、学年・学級経営を通じて、正しい行動のできる児童を育成することで、防いでまいりたいと思います。

子供の興味、意欲に個に応じた指導は感じられません。学校のいうたくましい子の意味がわかりません

・ご指摘を真摯に受け止め、児童の興味、意欲を高められる指導を心がけてまいります。

・「たくましい子」とは、身体の健康のみならず、精神的にも発達段階に応じた成長を身につけた「心身ともに健康な児童」と考えています。

いつも先生の楽しく明るいご指導ありがとうございます！良いところも子供の苦手な部分とかもよく見ていただけているなあと感謝しています。

二点ありまして、

①ペーパーレスには賛成なのですが、学年だよりだけ紙と配信両方にさせていただけたら嬉しいなと思いました。

紙は貼ってカレンダーのようにして家族間で共有しやすかったです。

配信は外出先でも見やすいのは良いところだと思います。

②通学班会議の内容が親までなかなか上がってこないの（子どもからは聞くようにしているのですがよくわからない点もあり）登下校中の注意する点など親も理解できた方がよいと思います。

毎日決まった子が集合時間の遅れや、以前集合時間の変更など合ったみたいですが子供たちと親の情報差が違ったなどありました。

連絡帳にメモして帰る、テトルを利用などあれば共有できるのではと思いました。

よろしくお願い致します。

・ご理解とご協力ありがとうございます。今後の励みとしてまいります。

・①プリンター等の印刷環境がないご家庭にはご不便をおかけしますが、今後、tetoru配信等によるペーパーレス化は進むものと考えられます。全に対応することはできませんが、どうしても紙面での配付が必要な場合は、連絡帳等で担任を通じてご所望ください。プリントアウトしてお子さんにお渡ししたいと思います。

・②各班ごとの連絡事項等は、保護者に共有できる手立てを講じてまいりたいと思います。

R6 学校評価(教職員)

①学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。			②学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。		
回答	人数	%	回答	人数	%
そう思う	16	66.7%	そう思う	11	45.8%
ややそう思う	7	29.2%	ややそう思う	11	45.8%
あまりそう思わない	1	4.2%	あまりそう思わない	1	4.2%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	1	4.2%
合計	24	100.0%	合計	24	100.0%

③学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。			④児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている		
回答	人数	%	回答	人数	%
そう思う	14	58.3%	そう思う	3	12.5%
ややそう思う	9	37.5%	ややそう思う	18	75.0%
あまりそう思わない	1	4.2%	あまりそう思わない	3	12.5%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	0	0.0%
合計	24	100.0%	合計	24	100.0%

⑤学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。			⑥児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。		
回答	人数	%	回答	人数	%
そう思う	13	54.2%	そう思う	10	41.7%
ややそう思う	10	41.7%	ややそう思う	12	50.0%
あまりそう思わない	1	4.2%	あまりそう思わない	2	8.3%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	0	0.0%
合計	24	100.0%	合計	24	100.0%

⑦学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。			⑧学校は、健康の保持増進について適切に指導している。		
回答	人数	%	回答	人数	%
そう思う	15	62.5%	そう思う	14	58.3%
ややそう思う	8	33.3%	ややそう思う	10	41.7%
あまりそう思わない	1	4.2%	あまりそう思わない	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	0	0.0%
合計	24	100.0%	合計	24	100.0%

⑨学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。			⑩保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。		
回答	人数	%	回答	人数	%
そう思う	12	50.0%	そう思う	11	45.8%
ややそう思う	11	45.8%	ややそう思う	11	45.8%
あまりそう思わない	1	4.2%	あまりそう思わない	2	8.3%
そう思わない	0	0.0%	そう思わない	0	0.0%
合計	24	100.0%	合計	24	0.0%

観点①～⑩に関して、課題と改善策のご提案がありましたら、行頭に観点番号を入れてご記入ください。

①日々の先生方の協力に感謝している。

・今後も「チーム朝九小」として取り組んでまいりましょう。

②学年、担任だけのかかわりにならないよう、管理職を含めた複数の教員で、授業、学級経営を支援する。または、校内巡視を行い、各教職員にフィードバックをする機会、システムをつくる。

・検討してまいりたいと思います。

②教員の勤務時間前に児童が登校しているのは、安全の配慮、危機管理体制を整えているとは言えないのではないかと。改善案は、登校時間を8:15～20にする。

・ご指摘の点は検討事項に値しますが、児童を送り出した後保護者が家を出る時刻にも関わってきますので、慎重に検討する必要があると思います。

②の()の文の意味がよくわからないので、書き直した方がいい。

②学校と道路ぎわ境の樹木が伸び放題で、校務員さんに任せるのは、荷が重すぎる。事実、怪我をしている。市に頼んで業者に伐採してもらいたい。無理なら、今年塩カルを巻かないので、職員が脚立などでできる範囲を切り、切った枝は年明けに処分などするのはどうか。やりたくないけど。

②駐車場までが、そして駐車場が暗くて、防犯上問題だと思う。明るいうちに帰れない仕事量で不安である。誰かが犠牲にならないと改善してもらえないのかと思う。と、何年も出しているが、子供騙しのソーラー電灯がつけただけで、それも樹木で日が当たらないから暗いまま。

②安全マニュアルは管理職が責任持って、作成、修正すべきだと思う。

・訂正いたします。

・教育総務課、東京電力などと連携して剪定・伐採計画を進めています。校務員さんや教員の作業とする分に関しては、無理のないように進めていきたいと思います。

・要望はしていますが、電源の確保など課題がありご迷惑をおかけしています。子供騙しですが、足元を照らせるように設置されていることをご理解ください。

・安全部と管理職で連携して行っています。

②生徒指導部を中心に連携が図られている。

・今後も連携して進めていきたいと思います。

③学校だけで学力向上を目指すのは難しいと思う。宿題の丸付け、直しは必ず家庭でやってもらうなど、家庭の協力があつての学力向上だと思う。

・保護者への啓発も進めたいところですが、取り組めない家庭環境があることも理解して進める必要があると思います。

③主幹教諭が主導する学力向上の取組が功を奏し、成果がみられている。

・今後も成果を出せるよう、取り組んでいきましょう。

④教師によって廊下を児童が廊下を走っていても指導する人、指導しない人がある。やると決めたのであれば、全員がやろうとしない限りは、規律ある態度を身に着けさせるのは難しい。

・全校で指導してまいりましょう。

④掃除の時間の音楽がうるさくて、逆に落ち着かない。もう少し音を小さく流したり、曲を1種類に統一することはできないのだろうか。

・清掃部と視聴覚部で調整をお願いいたします。

④課題もあるが、全体としては、落ち着きがみられるようになってきている。

・引き続き全校で指導していきましょう。

⑤規律ある行動を身につけるために、職員全員で規律を守るように指導をしていく必要があると重ます。

・引き続き全校で指導していきましょう。

⑤生徒指導部を中心に各先生方が連携して取り組んでいる。

☆備品整理の日を真夏のアコンなしの部屋で長時間は厳しい→7月頃から資料を配り始めて、分掌ごとに実施。終わらないもののみ出勤日に実施。 ☆児童の名札について→先生たちはほとんど名前を知っている。上履きに名前が書いてある。名札着用の指導の煩わしさの改善のため、なくてもよいのでは。 ☆学校公開期間について→11月は3日間あり、人数が分散して保護者も見やすかったそう。児童もいつも通りの様子で、自然な姿を見てもらえたので、今後もこの形にしてほしい。
・6月に前年度の請求備品が搬入されてからの作業になるので、夏季休業中に実施せざるを得ない状況があります。熱中症対策をしながら、安全に進めたいと思います。 ・生徒指導部で検討していただきたいと思います。 ・新し取組でしたが、概ね好評のようです。
・職員の駐車場の環境を改善してほしい。雨の日はいつも運転席の反対側の後部座席からしか出入りできません。 ・なかよしルームについて。なかよしルームが教室になったら、今ある荷物をどこに片づけたらいいですか？新校舎を使う前に今ある校舎の使い方？を知りたいです。また、なかよしルームとあおぞら2組は壁で仕切られているわけではないので、壁をつけてほしいです。物音や声が丸聞こえで、児童の実態から考えても活動しづらいです。
・借地の関係で、例年の砂利舗装程度の措置しかできない現状です。引き続き、教育総務課とも、交渉してまいります。 ・教室配置計画と併せて検討していきたいと思います。なお、壁を入れる工事は、今年度はできないようです。
7時50分～8時05分までの登校時間で8時15分に間に合わせることは難しい。教職員も児童も慌ただしくなってしまう。特に火曜日の朝会の日にはさらに忙しくなってしまうので一日が落ち着かない雰囲気が始まる。したがって、8時25分予鈴で8時30分本鈴にできないのだろうか。授業時間数が足りていないのであれば仕方がないが、足りているのであれば検討願いたい。
・職員の出勤時刻と児童の登校時刻の整合性を図ることは重要だと考えます。ただし、児童を送り出した後の保護者が家を出る時刻や、教職員の同様の生活時刻の課題もあるので、慎重に検討する必要があります。
・新しいコピー機があればいい。 ・拡大印刷機が不便になった。 ・新しいシステムになって、1日何回もパスワード・顔認証をしている。かなり時間のロス。学校の実情に合わせた仕組みにしてほしい。 ・ラミネートなど、やりやすく、とても良い ・集金は、学期に1回で、銀行引き落としにできないだろうか。 ・提出遅くて申し訳ありませんでした。
・教育総務課に要望していきます。 ・Wi-Fi接続になったため、不具合が出る場合があります。教育総務課に要望していますが、今のところシステム変更の予定はないそうです。 ・こちら、教育総務課では課題を把握していますが、校内掲示板でお伝えした、5人分の登録をする方法が対応策として提示されているのが現状です。 ・機械を更新しました。みなさんで大事に使用してください。 ・中学校の方式を参考にするなど、検討されていますが手数料や金融機関の統一など課題もあります。 ・とんでもないことです。ご協力ありがとうございます。
・会計報告を各学年が違う型を使っているため、会計報告の型を、学校として統一したほうがいいのか。
・統一できるとよいと思います。ただし、各先生方が使い慣れた形式で作業をされたい面もあり、他校でも、統一してから数年で人事異動などにより崩れてしまう例が多くみられます。

・引き続き全校で指導していきましょう。
⑥児童は授業中のみならず、外遊びを活発に行い、コロナ禍前の水準に戻りつつある。
・引き続き体力向上を心がけて指導していきましょう。
⑦体育部・特活部主導によるボール投げ・鉄棒教室や外遊び(若葉班スペシャル等)の取組を計画的に進めている。
・今後も計画的に進めていきましょう。
⑧毎月の保健だより発行・学校保健委員会などの啓発活動や、全学級に歯磨き指導を行うなど、計画的に取り組んでいる。
・今後も健康指導を計画的に進めていきましょう。
⑨具体的な活用の仕方を教職員全体で共有する。一覧にして提示など。
・検討してまいりたいと思います。
⑨カインズや消防署、社協や校外学習で、地域と連携しているが、渉外はすべて学年なので、2クラスでは、だいたい主任が丸被りになり、仕事量が多い
・学級数の少ない本校の課題ではありますが、学年で分担するなどして学年主任に負担が偏らないように進めていただきたいと思います。
⑨学校だより・学年だより・tetoru配信などの発信や学校公開期間の改善などで、保護者地域との連携を進めている。
・今後とも連携を進めていきたいと思います。
⑩家庭科の裁縫など家庭との連携を図っていると思うが、まだできるところはあると思う。連携していくことで、保護者の学校理解も深まる気がする。
・今後とも連携を進めていきたいと思います。
⑩通学班編成の際に、地区教室代表保護者をつくるのではなく、PTAの役員の中から出した方が効率が良いと感じる。その保護者に名簿を直接渡した方が、いちいち手紙を配ったり、保護者間で話し合いを設けたりする必要がないと感じる。
・今年度の新たな試みだったので、検証して、次年度に生かしていきたいと思います。ただし、毎年大きな変更があるのは、保護者も戸惑うと思うので、慎重に進める必要があると思います。
⑩に関しては、大変大切だと思いますが、学校側に話し合いの時間を作り出すのが勤務時間の関係で難しいのではないかと思いますか？
・時間の確保も考えながら、進めていきたいと思います。
⑩学校・保護者連絡会を主体とした従来の活動に加え、カインズ協力の栽培員会活動「ナインズグリーンガーデン」やカインズ及びJAあさか野や近隣農家協力の2年生生活科のサツマイモ栽培、ハッピースマイル協力の読み聞かせ活動など、協力・活動の幅を拡げている。
・栽培委員会の児童、担当教諭の協力に感謝します。本校の良い伝統になればと思います。

観点①～⑩以外のその他の観点について、課題と改善策がありましたら、ご記入ください。

会議等が長引いて休憩時間に入るのは本来違法です。また、別の時間にとってくださいも違法です。長引かないことが原則だとは思いますが、それでも長引いた時は調整をお願いします。取りきれないとは思いますが…

・原則はご指摘の通りですが、やむを得ず超過する場合は、割振り変更で対応したいと思います。

2月14日(金)までに郵送でご回答ください。

学校運営協議会委員 用

「様式1」 令和6年度 朝霞市学校評価(関係者評価)

令和 7年 2月 日

ご芳名:

柱	No	評価項目	評価				評価及び改善策として考えられること
			A	B	C	D	
学校の組織運営	1	学校は、学校教育目標達成に向けて、全教職員で組織的に取り組んでいる。					
	2	学校は、安全・安心に配慮し、危機管理体制を整えている。 (※いじめの未然防止と早期発見、再発防止等の組織的な対応を含む)					
基礎学力の定着	3	児童生徒は、教職員の指導により、基礎学力を身に付けている。					
	4	学校は、学力向上をめざし、児童生徒の実態に基づいて授業改善に努めている。					
規律ある態度の育成	5	児童生徒は、生活のルールに基づき、発達段階に応じた「規律ある態度」を身に付けている。					
	6	学校は、児童生徒の実態把握に基づき、規律ある態度の指導の工夫・改善に努めている。					
健康・体力向上	7	児童生徒は、体育の授業や運動部活動、外遊び等の運動に意欲的に取り組んでいる。					
	8	学校は、児童生徒の体力を高めるため、意図的に向上策を講じている。					
連携	9	学校は、保護者や地域と連携し、その教育力を学力や体力の向上に生かしている。					
	10	保護者や地域は、学校と協力し合い、児童生徒の安全指導・健全育成を推進している。					

(注)○それぞれの質問に対し、児童生徒、保護者や地域、学校全般を振り返り総合的に評価。

A:よくあてはまる B:ほぼあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない



朝九小だより

朝霞市立朝霞第九小学校

令和7年 1月31日 (金)

2月号 児童数 394名

TEL: 048-466-4481

<http://www.asakada9shou.city-asaka.ed.jp>

【学校教育目標】 「心豊かでたくましい人間の育成」

すすんで学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

【めざす学校像】 「元氣なあいさつと明るい笑顔で輝きのある学校」



今、この瞬間を大切に生きていこう！

校長 小林 美加

2月は、寒さが最も厳しく雪も多い季節といわれていますが、暦の上では2日に「節分」、3日に「立春」を迎え、春が始まります。厳しい冬を乗り越えてこそ、春に美しい花が咲き薫るといわれるように、校庭の木々や校長室の胡蝶蘭も新しい芽がでたり、つぼみがふくらんだりして、春の訪れを感じさせてくれています。

3学期に入り約1ヶ月経ちましたが、おかげさまで子供達は落ち着いて学校生活を送り意欲的に学習に取り組んでいます。晴れの日が多いためか寒さを感じる日も少なく、増築された新校舎の白い壁が冬の日差しを受けて、まるで完成を喜び、光を放っているかのように見えます。校庭も元の広さに戻り、運動場も整備され、新しいバスケットボールのゴールが設置され、元氣よく遊ぶ子供達の姿が見られ嬉しく思います。まだインフルエンザ等の感染症も流行っていますので、生活のリズムを整えて、体調を崩さないように気を付けて過ごしてほしいと願っています。体調が悪いときには、無理をさせず、家でゆっくり休養するなど、ご家庭でも健康管理等、ご協力をよろしくお願いいたします。

さて全校朝会では、先日92歳でご逝去された谷川俊太郎さんの「生きる」という詩を紹介しました。この詩は6年生の国語の教科書にも掲載されています。「生きているということ いま生きているということ」で始まるこの詩の中で、谷川俊太郎さんは、生きているということ、日常の中のちょっとした出来事や感覚、風景を通じて語っています。最初に出てくる「のどがかわく」「木もれ陽がまぶしい」といった感覚は、毎日の生活の中では当たり前なのに思えるかもしれませんが、それこそが生きている証であり、瞬間なのだと思います。また、「泣けるということ」「笑えるということ」「怒れるということ」「自由ということ」とつなぎ、最後は「いのちということ」で締めくくっています。この詩を通して、今この瞬間を大切に、日常の中で感じる小さな喜びや悲しみ、自然の美しさを見つけることの大切さを改めて感じるができます。子供達には、今「生きていること」の素晴らしさと感謝の気持ちを忘れずに、今、この瞬間を大切に過ごしてほしいと思います。そして、全ての子供達が幸せになってくれることを願っています。

地域や保護者の皆様の中にも、子供の頃に国語の授業や読書の時間に谷川俊太郎さんの作品に触れたり、子育ての時に読み聞かせをしたりした経験をお持ちの方もいらっしゃるかと思います。谷川俊太郎さんは、「詩は学ぶものではなく、楽しむものです。」という言葉を残しているそうです。ご家庭でも「いま生きているということ」について話し合ってみていただけたら幸いです。2月も引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。